

授業科目	看護解剖生理学 V	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	1年次後期	1	講義・GW	30時間
到達目標	1. 人体の構造、疾病・症状・治療について系統だてて理解できる。 2. 演習を通して、各専門基礎分野で習得した知識を統合できる。					講師
						専任教員
授業計画						
1回	全体オリエンテーション					
2回 ～ 15回	器官系統別の代表疾患を選定し、演習 1) 解剖生理 2) 病態生理 3) 検査 4) 疾患の症状 5) 治療 6) 病態関連図 1) ～ 6) グループワーク 発表					
評価方法	修了試験：選択肢問題又は論述問題による筆記試験（100%）					
教科書	系統看護学講座 解剖生理学 各疾患に関する系統看護学講座					
参考書						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					